

平成 17 年 3 月期

中間決算短信（連結）

平成 16 年 1 月 1 日



上場会社名 昭和産業株式会社
コード番号 2004

上場取引所 東証、大証第1部
本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.showa-sangyo.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 福井 茂雄

問合せ先 執行役員総務人事部長 佐久間 潤

TEL (03) 3257-2011

中間決算取締役会開催日 平成 16 年 1 月 1 日

米国会計基準採用の有無 無

1. 16 年 9 月中間期の連結業績（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日）

(1) 連結経営成績 (注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 9 月中間期	93,159	3.5	3,122	32.9	2,822	27.2
15 年 9 月中間期	89,983	1.5	2,348	37.9	2,219	76.5
16 年 3 月期	181,206		4,807		4,454	

	中間(当期)純利益		1 株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
16 年 9 月中間期	1,779	117.4	9.85		-	
15 年 9 月中間期	818	23.4	4.58		-	
16 年 3 月期	1,888		10.33		-	

(注) 持分法投資損益 16 年 9 月中間期 50 百万円 15 年 9 月中間期 39 百万円 16 年 3 月期 65 百万円
期中平均株式数(連結) 16 年 9 月中間期 180,602,072 株 15 年 9 月中間期 178,733,846 株 16 年 3 月期 179,677,711 株
会計処理の方法の変更 無
売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 9 月中間期	142,105	45,434	32.0	251.59
15 年 9 月中間期	143,166	42,736	29.9	236.60
16 年 3 月期	145,048	45,128	31.1	249.69

(注) 期末発行済株式数(連結) 16 年 9 月中間期 180,586,633 株 15 年 9 月中間期 180,629,968 株 16 年 3 月期 180,612,737 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 9 月中間期	875	63	2,924	2,950
15 年 9 月中間期	2,940	1,437	2,514	2,857
16 年 3 月期	10,274	2,596	6,483	5,062

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 10 社 持分法適用非連結子会社数 0 社 持分法適用関連会社数 2 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 0 社(除外) 0 社 持分法(新規) 0 社(除外) 0 社

2. 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	187,000	5,100	2,200

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 12 円 18 銭

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は、添付資料 10 ページの「通期の見通し」を参照ください。

1. 企業集団の状況

当グループは、当社、子会社19社および関連会社10社により構成されており、小麦粉、植物油、ぶどう糖、冷凍食品等の食品と飼料の製造販売を主な内容とし、ほかに倉庫業、不動産の賃貸、運輸、外食等の事業を行っています。

当グループの事業に係わる位置づけ、及び事業の種類別セグメントとの関連は、次の通りであります。

(食品事業)

当社は、小麦粉、植物油、ぶどう糖・水飴、二次加工食品等の製造販売を行っており、連結子会社昭産商事(株)及び非連結子会社1社は当社製品を購入し販売しています。連結子会社敷島スタ-チ(株)および関連会社1社はコ-ンスタ-チ、ぶどう糖の製造販売を、連結子会社木田製粉(株)および(株)内外製粉および関連会社1社は小麦粉等の製造販売を行い、当社はそれらの製品の一部を購入し販売しています。非連結子会社(株)菜花堂は連結子会社昭産商事(株)から小麦粉を購入し和菓子等の製造販売を、連結子会社昭和冷凍食品(株)および関連会社2社は冷凍食品等食品の製造販売を行っています。非連結子会社スワンデザート(株)は洋菓子の製造を行い、非連結子会社(株)ファミリーフーズは餃子等の食品の製造販売を行っています。また、非連結子会社(株)オ-パン他1社および関連会社1社は、スパゲッティ、たい焼き等を中心にチェ-ン展開を行っています。

(飼料事業)

当社および連結子会社九州昭和産業(株)は、配合飼料の製造販売、畜産物等の販売を行っており、連結子会社昭産商事(株)は、当社製品を購入し販売しています。連結子会社昭和鶏卵(株)は洗卵・選別による鶏卵の販売を行っています。関連会社鹿島飼料(株)には、配合飼料の生産を委託しています。

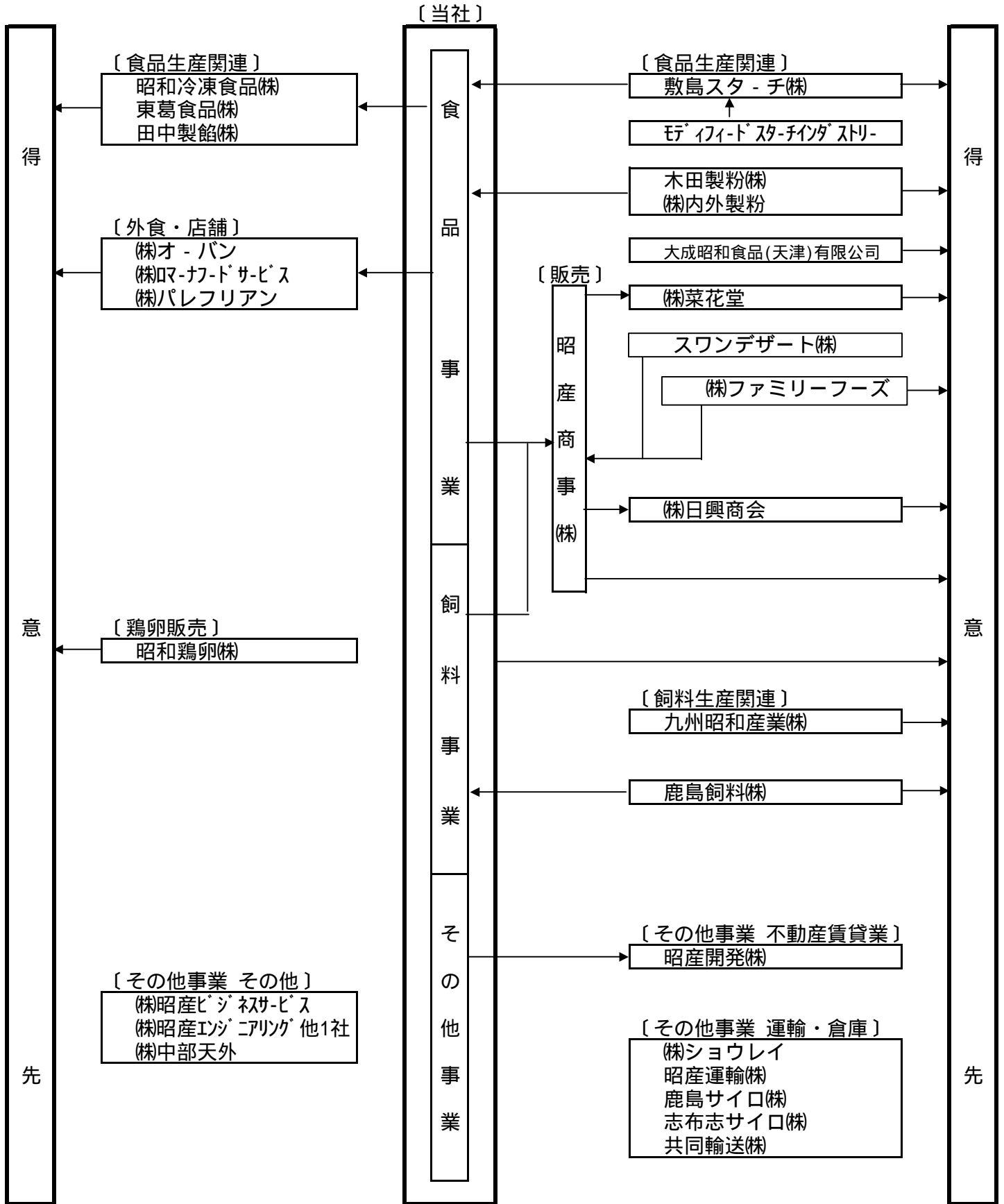
(その他事業)

当社および関連会社鹿島サイロ(株)他1社は当社他穀物の荷役・保管を、連結子会社(株)ショウレイは当グループ他の冷凍食品等の保管を行っており、非連結子会社昭産運輸(株)および関連会社1社は当社製品等の輸送を行っています。

また、当社および連結子会社昭産開発(株)は建物等の賃貸業を、連結子会社(株)昭産ビジネスサ-ビスは当社の関係会社に対し金銭による貸付を含む経営コンサルタント業を行っています。

なお上記以外の会社で、その他事業を営んでいる非連結子会社は2社であり、関連会社は1社であります。

事業の系統図は以下の通りであります。



= 連結子会社 = 非連結子会社 = 持分法適用会社 = 関連会社
→ = 製品及び役務の流れを示している

2．経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

昭和産業グループは、天地・自然の恵みを元として、「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」ことを企業理念としております。

穀物を原料とする食品素材を軸にした総合加工食材メーカーとして、これまで培ってきた製粉、油脂、ぶどう糖、飼料畜産の各事業における技術やノウハウを最大限発揮していくことにより、「市場に価値を認められる、安全で安心できる加工食材を安定的に供給する」という社会的使命を果たしてまいります。

当社経営につきましては、『常に市場を重視し、お客様にとっての「ベスト・パートナー」となる』ことを目指し、平成15年4月より3ヵ年計画「SHOWA-ism(イ`ム)計画」をスタートしております。「SHOWA-ism(イ`ム)計画」では「収益性の向上」「透明性の向上」「社員の質的向上」を経営方針とし、具体的には 利益率重視、 シナジー効果(「粉+油」等の相乗効果)の発揮、 コスト競争力の強化(経費率低減)、 責任ある社会の一員としての行動 環境変化への対応、の4点を基本戦略に据えております。

顧客志向を再認識する姿勢を社内外に対し明確に打ち出し、当社企業理念の飽くなき追求に努めてまいります。

(2) 会社の利益配分に関する基本方針

昭和産業グループでは、経営基盤安定化のより一層の推進を図るとともに、配当につきましては長期的に安定した配当を継続することを基本方針としてまいりました。

今後も長期的な安定配当を念頭に置きつつ、「各期の連結業績に応じた利益配分」を基本方針として実施してまいります。なお平成16年3月期より、中間配当と期末配当を統合し期末に一本化してお支払いすることとしております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略および会社の対処すべき課題

企業を取り巻く経営環境は依然として厳しいものがありますが、このような環境の下、昨年4月より中期経営計画「SHOWA-ism(イ`ム)計画」を展開しております。過去に実施してきた計画の経験を生かし、より具体的でわかりやすく、目指すべき方向を明確にしております。

3ヵ年計画の中間点となりましたが、各項目において計画策定当初の目標を大幅に上回る実績を上げており、順調に推移しております。引き続き全社一丸となって最後まで努力してまいります。

計画終了時には当初目標を確実に達成し、さらに目標以上の実績を上げることが、昭和産業グループの体質強化につながると同時に、グループ全体の企業価値を高めていくものであると確信しております。

利益率重視

多岐にわたる当社の取り扱い品目のうち、各事業における注力商品（高付加価値カテゴリー）を明確にした戦略的営業活動を実施し、その検証を確実にこなうことにより、「SHOWA-ism(イム)計画」の経営方針に掲げている「収益性の向上」の達成に向け、安定した収益構造を持った企業となることを目指します。

シナジー効果（「粉＋油」等の相乗効果）の発揮

昭和産業グループの強みを最大限発揮するため、専門メーカーにはない多岐にわたる商材を扱うメリットを活かし、これらの組み合わせによって生み出される加工度の高い新たな付加価値製品を継続的に提供することを目指します。製品群のみならず、販売面や生産および技術面、あるいは配送面など様々な場面でのシナジー（相乗）効果の発揮を目指してまいります。

コスト競争力の強化（経費率低減）

販管費、製造原価の継続的な低減を目指します。「無駄を省く」ことを強く意識し、「組織のフラット化」によるコストダウンなどの施策を今後も積極的に行なってまいります。また製造・販売双方の協力体制のもと、棚卸資産の推移を注視し在庫削減に努めることによりキャッシュフローの改善を目指し、また有利子負債額の削減を進めるなど、さらなる企業体質の強化に努めてまいります。

責任ある社会の一員としての行動 環境変化への対応

当社経営理念の追求を常に意識した重要な戦略と位置付けております。「収益性の向上」を追いつけるあまり様々なルールを守らなければ、企業の存続自体が危うくなってしまいます。そのようなことがないよう、「収益性の向上」と「透明性の向上」とが牽制し合う、バランスの取れた企業活動を行なうことを意識してまいります。

上記4点の基本戦略の達成に向け、本年度は以下の内容について重点的に実施しております。

飼料事業再編

鳥インフルエンザやBSE対策として法令に基く牛用配合飼料分離による委託生産への移行の影響など、飼料事業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。こうした状況下において、飼料事業の効率化を進める為に、操業量が大きく減少した神戸工場の飼料生産を中止し、他社への委託生産に切替える事としました。一方、連結子会社の九州昭和産業(株)においては、九州地区での販売量増加に伴い、平成17年8月の完成を目指し、熊本県八代市に新飼料工場を建設することと致しました。更に、研究開発部門の充実の為、飼料技術センターの移設を予定しております。

組織のフラット化

平成16年10月より、技術部と施設部を統合し、生産センターを設置しました。生産センターでは、今後、生産技術、品質管理、生産管理、物流等の機能を更に統合して一元的に管理することにより、生産体制の革新を図ってまいります。

全社員を対象とした教育の充実

全社員を対象とした、社内講師による定期的な社内講習会『昭和塾』を平成16年

4月よりスタートしました。今年は生産部門全員を対象にして、経営方針や製品の安全に関する教育などを毎月行なっております。また、一昨年より開始した、エンゲージメント・サーベイ（社員の意識調査） 全員総会（社長と全社員の対話集会）につきましても、引き続き本年も実施すべく予定しております。

顧客重視政策の強化

顧客重視政策として、昨年より新たに2つの委員会を設置しました。「製品法令・表示監視委員会」では、当社製品の安心・安全・透明性の確保および徹底を図るために、お客様の立場を最優先とした視点で、当社製品および製品に関わる当社の品質保証関連業務すべての指導・監視・監督を行なっております。また、「新製品創出委員会」では、既存組織を超えた社内選出委員により構成されたメンバーにて、消費者により近い目線での新製品のアイデア創出を行なっております。

グループ全体での機能統合

生産機能と販売機能を一体化し、効率的な組織を整備する為の施策を実施しました。本年6月に、連結子会社の昭和鶏卵(株)に対し鶏卵販売事業を営業譲渡し、また、製粉事業にて展開していたパン用冷凍生地販売につきましても、本年6月より冷凍食品の連結子会社であり冷凍生地製造を委託しておりました昭和冷凍食品(株)に対して営業譲渡致しました。これにより、開発から販売まで一環した体制のもと、お客様への迅速な対応を行なってまいります。

以上、原料相場に左右されない企業体質への改善を目指し、効率性を追求した企業活動を行なってまいります。

昭和産業グループ全体が経営資源を効率よく活用し、キャッシュフローを生み出すことで、株主・顧客・社員に対し最大限の利益の還元を行なってまいります。

（４）コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方と施策の実施状況

昭和産業グループでは、経営環境の急激な変化に速やかに対応できる体制を確立し、また経営の透明性をより高めるために、コーポレート・ガバナンス強化を大変重要な経営課題と位置付けております。

昨年4月よりスタートした中期経営計画「SHOWA-ism(イズム)計画」において、経営方針の一つに「透明性の向上」を掲げ、法令遵守の社内徹底を含めた諸施策の実施を推進しております。株主・投資家の皆様に対しましてはホームページ上での迅速な情報開示を行なっております。

当社経営体制は、取締役6名、監査役4名（社外監査役含む）執行役員13名であります。

取締役会は、業務執行における重要な意思決定を司り、取締役・監査役の参加により原則月1回実施しております。また取締役会参加メンバーに加え、全執行役員が参加する経営役員会を月1回、監査役4名が参加する監査役会を月1回実施しております。さらに、月2回実施しております経営会議は取締役及び監査役をメンバーとし、主要案件につき十

分な検討を行なっております。

役員会や会議を効率よく運営するため、製品安全委員会、環境管理委員会、投融資検討委員会、コンプライアンス委員会、その他関係部署を集めた臨時委員会（随時）などを、下部組織の各種委員会として設置しております。これら各種委員会を確実に機能させることが、社会から信頼される企業づくりに向け、それぞれの課題に対応するものであると考えております。

本年2月に、従来策定していた「昭和産業グループ企業行動指針」を見直し、より、コンプライアンスを意識した「昭和産業グループ行動基準」を定めると同時に、全社員への浸透を図りました。更に9月には、その内容をより具体的に定めた「昭和産業グループ行動基準 ～社員の具体的行動のための指針」を定め、社員のより積極的な意識徹底を図りました。

また、変化の激しい経営環境に機敏に対応し企業活動の迅速化を図ることを目的に、昨年より取締役の任期を2年から1年に短縮しております。

昭和産業グループでは、将来に向けた企業価値の継続的向上を目指してまいります。

3. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

当中間連結会計期間の我が国経済は、好調な輸出に支えられて企業収益が改善し、設備投資が増加するなど、景気回復の軌道に乗りつつありますが、雇用環境や年金問題、社会保険料の負担増など、将来の生活への不安感から個人消費の回復は緩やかなものとなり、依然として先行きは不透明な状況のまま推移しました。

食品業界におきましては、BSEや鳥インフルエンザの問題から、企業の安心・安全への取り組みに厳しい目が向けられるようになり、また、穀物相場の上昇による原料価格への影響もあって、経営環境は引き続き厳しいものとなりました。

このような状況のなかで、当グループは中期経営計画「SHOWA - ism (イズム)」計画に基づき、高付加価値商品の拡販や売上高原価率の低減による収益性の向上を図るとともに、製品の安心・安全や経営の透明性を徹底するための内部体制を整備してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は931億59百万円と、前中間連結会計期間に比べ31億75百万円(3.5%)の増収となり、経常利益も28億22百万円と前中間連結会計期間に比べ6億2百万円(27.2%)の増益となりました。また、中間純利益につきましては、特別利益で投資有価証券売却益の計上などにより17億79百万円と前中間連結会計期間に比べ9億60百万円(117.4%)の増益となりました。

セグメントの状況

<食品事業>

食品事業では、輸入穀物相場が高値で推移し、更に船荷運賃が過去の水準を大幅に上回るなど厳しい事業環境にありましたが、引き続き高付加価値商品の拡販に努めた結果、当中間連結会計期間の売上高は689億52百万円と前中間連結会計期間に比べ24億87百万円(3.7%)の増収となり、営業利益も20億29百万円と前中間連結会計期間に比べ8億4百万円(65.7%)の増益となりました。

製粉

小麦粉は、きめ細かな提案型の営業活動を行い拡販に努めましたが、猛暑による消費の減退もあり、販売数量は前年同期並みとなりました。プレミックス類は、新製品の投入や講習会の開催などによる拡販を進めましたが、売上げは低調でした。小麦粉周辺食材として販売している加工油脂の販売数量はわずかに減少しました。ふすまについては、海外穀物相場の高騰と競合品の輸入量減少によって販売価格が堅調に推移しました。

これらの結果、今年3月に実施した小麦粉価格の引き下げなどの影響もあり、売上高は190億14百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

油脂

食用油の需要低迷が続くなかで、油脂原料の大豆・菜種は引き続き高値圏に留まり、油脂の販売は採算・収益の改善を最優先で行いました。そのため全体の販売数量は減少しましたが、ミニタンク油の販売を促進し、また、収益性の高いプレミアムオイルの分野において研究・開発・ユーザーとの連携を強化したことにより、これらは順調に売上げを伸ばしました。業務用食材は販売促進を強化しましたが、売上げは低調でした。

これらの結果、売上高は206億26百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

ぶどう糖

糖化製品は、激しい市場競争のなかでシェアの拡大に努めた結果、夏の猛暑の影響もあり、水あめ、異性化糖ともに出荷が好調に推移しました。乾燥でん粉の販売数量は、同様の理由からビール向けに大幅に増加しましたが、その他食品加工用が前年同期を下回り、乾燥でん粉全体としては前年同期より減少しました。また、主原料であるとうもろこしは、中国等の需要増加に伴い船運賃やシカゴ定期相場が上昇し、強含みの相場展開が続いたため、製品価格の改定に努めました。

これらの結果、売上高は137億70百万円(前年同期比17.1%増)となりました。

家庭用食品

家庭用食品部門は、より収益性の高い製品への販売シフトを重視した営業活動を行いました。食用油はプレミアムオイル『オレインリッチ』の拡販を進める一方、穀物相場の高騰に伴い大容量サラダ油の販売価格の是正に努めたため、販売数量は減少しました。小麦粉加工品は、主力の天ぷら粉、お好み焼粉、ホットケーキミックス等を提案型の企画営業により拡販しましたが、家庭用小麦粉、パスタ等が不調に終わりました。ギフトセットは、市場全体が縮小するなか、オレインリッチギフトを中心に拡販を図りましたが、パスタギフト等の不調が影響し販売数量は伸び悩みました。

これらの結果、売上高は140億18百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

冷凍食品

冷凍食品は、百貨店・CVS 向けのスナック用商品の販売が順調に推移しましたが、惣菜用では鳥インフルエンザの影響からチキン関連商品の販売数量が伸び悩みました。

これらの結果、売上高は15億23百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

<飼料事業>

配合飼料の販売数量は、収益性を重視した販売活動を展開したため減少しましたが、販売価格は穀物相場が堅調に推移したことにより上昇しました。また、鶏卵では期中より卵相場が徐々に回復したため販売価格は上昇しました。これらの結果、飼料事業の当中間連結会計期間の売上高は205億18百万円と前中間連結会計期間に比べ2億44百万円（1.2%）の増収となりました。

一方、営業利益では配合飼料価格安定基金の積み増しなどのコスト増により、当中間連結会計期間では営業損失10百万円と前中間連結会計期間に比べ1億円の減益となりました。

<その他事業>

倉庫部門では、穀物倉庫業務における保管穀物の獲得については、他社との厳しい競争のなかで主要取引先の安定確保を目指しましたが、非遺伝子組換え穀物の数量増による収容スペース不足や、飼料穀物および搾油用大豆の備蓄削減による保管積数の減少を受け、荷役量は低調でした。穀物倉庫の売上高は海上運賃が高騰するなかで当社の強みである全国有数の荷役能力を活かした営業活動を行ったことで順調に推移しましたが、冷凍倉庫で荷役量の減少があり倉庫部門全体としては減収となりました。不動産部門では、当社旧札幌支店跡地で実施した分譲マンション事業が寄与し、売上高は増収となりました。

これらの結果、その他事業の当中間連結会計期間の売上高は36億88百万円と前中間連結会計期間に比べ4億44百万円（13.7%）の増収となり、営業利益も18億22百万円と前中間連結会計期間に比べ8百万円の増益（0.5%）となりました。

通期の見通し

今後の我が国経済は、企業収益の大幅な改善が見込まれ、更なる設備投資に伴い雇用状況や個人消費も改善されていくことが予想されますが、原油価格の高騰などの懸念材料も多く、世界経済の動向次第ではなおも不安定な状況が続くものと思われます。

当グループといたしましては、飼料事業の再編や生産体制の一元管理などによる効率化を推進することにより、引き続き収益性の向上に努めるとともに、グループ内の教育プログラムの充実によって社員の質的向上を図り、「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」という企業理念の実現に向けて全力で取り組む所存でございます。

現時点での通期（平成17年3月期）の業績は、売上高1,870億円、経常利益51億円、当期純利益22億円を見込んでおります。

2. 財政状態

（キャッシュ・フロー - 計算書）

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益30億68百万円に減価償却費等の調整を加えた結果、8億75百万円の資金を得ることができましたが、前中間連結会計期間との比較では20億65百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、投資有価証券の売却で得た収入11億30百万円を有形固定資産の取得等で使用した結果、合計で63百万円の支出となり、前中間連結会計期間に比べて13億74百万円支出が減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、フリー・キャッシュ・フローで得た資金8億11百万円及び現預金の取崩しにより借入金の返済、配当金の支払等を実施しました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、29億50百万円となりました。

（財政状態に関する指標の推移）

項目	平成16年9月期	平成16年3月期	平成15年3月期	平成14年3月期
自己資本比率	32.0%	31.1%	27.6%	28.5%
時価 [△] - スの 自己資本比率	32.4%	31.0%	27.8%	26.5%
インタレスト・ カバレッジ・レシオ	3.1倍	21.6倍	13.5倍	12.9倍

各指標の基準は下記のとおりです。いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額 / 総資産

インタレスト・カバレッジ・レシオ： 営業キャッシュ・フロー / 利払い

株式時価総額： 決算期末日の株価終値 × 期末発行済株式数（自己株式控除後）

決算期末日の終値： 平成16年9月期 255円

平成16年3月期 249円

平成15年3月期 231円

平成14年3月期 220円

営業キャッシュ・フロー： 連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー

利払い： 連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額

通期の見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

4 - (1) . 中間連結貸借対照表

『資産の部』

(百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計年度 (平成16年9月30日)	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	増 減	前中間連結会計年度 (平成15年9月30日)
資 産 の 部	142,105	145,048	2,942	143,166
流 動 資 産	50,676	50,546	129	48,561
現金及び預金	3,023	5,062	2,039	2,907
受取手形及び売掛金	26,148	25,797	350	24,844
たな卸資産	19,368	17,213	2,155	18,011
繰延税金資産	528	495	33	736
そ の 他	1,969	2,297	327	2,349
貸倒引当金	361	319	42	287
固 定 資 産	91,429	94,501	3,072	94,604
有 形 固 定 資 産	75,958	77,613	1,655	79,419
建物及び構築物	36,527	37,332	804	38,236
機械装置及び運搬具	17,547	18,506	958	19,286
土 地	20,409	20,554	144	20,636
建設仮勘定	275	105	169	35
そ の 他	1,198	1,115	82	1,225
無 形 固 定 資 産	431	457	25	515
投資その他の資産	15,039	16,430	1,391	14,670
投資有価証券	11,835	13,245	1,409	11,009
長期貸付金	2,488	2,466	21	2,731
固定化営業債権	448	456	7	442
そ の 他	1,757	1,768	10	1,981
貸倒引当金	1,490	1,505	14	1,494
資 産 合 計	142,105	145,048	2,942	143,166

4 - (1) . 中間連結貸借対照表(続き)

『負債・資本の部』

(百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計年度 (平成16年9月30日)	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	増 減	前中間連結会計年度 (平成15年9月30日)
負 債 の 部	95,410	98,590	3,179	99,141
流 動 負 債	64,717	63,967	750	65,924
支払手形及び買掛金	14,996	15,983	986	12,876
短期借入金	32,040	34,558	2,518	36,593
コマ-シャルハ-ハ-	6,400	2,500	3,900	5,500
未払法人税等	1,446	939	506	256
未払費用	2,694	2,641	53	3,178
預り金	2,596	2,833	237	2,614
賞与引当金	972	998	26	946
設備関係支払手形	1,730	1,149	581	1,646
その他	1,840	2,363	522	2,311
固 定 負 債	30,693	34,622	3,929	33,217
長期借入金	17,839	21,045	3,205	19,976
繰延税金負債	4,371	4,589	217	3,758
退職給付引当金	3,442	3,779	337	4,027
役員退職慰労引当金	728	767	38	694
連結調整勘定	117	52	64	59
その他	4,194	4,388	194	4,700
少 数 株 主 持 分	1,260	1,329	68	1,288
資 本 の 部	45,434	45,128	305	42,736
資 本 金	12,778	12,778	-	12,778
資 本 剰 余 金	9,007	9,007	-	9,007
利 益 剰 余 金	21,251	20,587	664	19,517
その他有価証券評価差額金	2,412	2,764	351	1,438
自 己 株 式	15	8	6	4
負債、少数株主持分 及び資本合計	142,105	145,048	2,942	143,166

4 - (2) . 中間連結損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	当中間連結会計期間 (平成16年4月1日～ 平成16年9月30日)	前中間連結会計期間 (平成15年4月1日～ 平成15年9月30日)	増 減	前連結会計年度 (平成15年4月1日～ 平成16年3月31日)
売 上 高	93,159	89,983	3,175	181,206
売 上 原 価	75,424	72,644	2,779	146,778
売 上 総 利 益	17,735	17,339	395	34,427
販売費及び一般管理費	14,613	14,990	377	29,620
営 業 利 益	3,122	2,348	773	4,807
営業外収益	472	574	102	1,119
受取利息及び配当金	147	117	29	175
連結調整勘定の償却額	7	6	0	13
持分法による投資利益	50	39	10	65
そ の 他	267	410	143	864
営業外費用	772	704	68	1,472
支 払 利 息	230	231	0	456
退 職 給 付 費 用	352	352	-	705
そ の 他	189	120	69	310
経 常 利 益	2,822	2,219	602	4,454
特別利益	387	7	380	90
固定資産売却益	80	-	80	82
投資有価証券売却益	298	7	291	8
ゴルフ会員権売却益	8	-	8	-
特別損失	141	264	123	428
固定資産除却損	104	79	24	175
ゴルフ会員権売却損	-	-	-	27
特別退職金	-	136	136	136
固定資産評価損	-	-	-	39
投資有価証券評価損	7	48	40	48
ゴルフ会員権評価損	29	-	29	-
税金等調整前中間(当期)純利益	3,068	1,961	1,106	4,116
法人税、住民税及び事業税	1,319	247	1,071	1,136
法人税等調整額	56	911	967	1,064
少数株主損失	-	16	16	-
少数株主利益	26	-	26	26
中間(当期)純利益	1,779	818	960	1,888

4 - (3) . 中間連結剰余金計算書

(百万円未満切捨て)

摘 要	当中間連結会計期間 (平成16年4月1日～ 平成16年9月30日)	前中間連結会計期間 (平成15年4月1日～ 平成15年9月30日)	前連結会計年度 (平成15年4月1日～ 平成16年3月31日)
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高	9,007	8,970	8,970
資本剰余金増加高	-	36	36
自己株式処分差益	-	36	36
資本剰余金中間期末(期末)残高	9,007	9,007	9,007
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高	20,587	19,231	19,231
利益剰余金増加高	1,779	818	1,888
中間(当期)純利益	1,779	818	1,888
利益剰余金減少高	1,115	532	532
配当金	1,083	525	525
役員賞与	31	6	6
(うち監査役分)	(4)	(1)	(1)
利益剰余金中間期末(期末)残高	21,251	19,517	20,587

4- (4).中間連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	期 別	当中間連結会計期間 (平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 9月 30日)	前中間連結会計期間 (平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 9月 30日)	増 減	前連結会計年度 (平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)
.営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前中間 (当期) 純利益		3,068	1,961	1,106	4,116
2. 減価償却費		2,800	3,030	229	6,174
3. 連結調整勘定償却額		7	6	0	13
4. 退職給付引当金の増減額		337	415	78	663
5. 役員退職慰労引当金の増減額		38	222	183	150
6. 貸倒引当金 (貸倒による貸付金減少額を含む) の増加額		27	52	25	95
7. 受取利息及び受取配当金		147	117	29	175
8. 支払利息		230	231	0	456
9. 為替差損益		37	51	89	197
10. 持分法による投資利益		50	39	10	65
11. 有形固定資産売却損益 評価損		23	79	55	133
12. 有価証券及び投資有価証券の売却損益 評価損		290	41	331	40
13. 売却債権の増減額		350	1,064	1,415	111
14. たな卸資産の増減額		2,004	727	1,276	70
15. 仕入債務の増減額		826	1,773	946	1,096
16. 役員賞与の支払額		34	6	27	9
小計		2,101	3,099	998	11,019
17. 利息及び配当金の受取額		230	168	61	211
18. 利息の支払額		281	247	34	474
19. 法人税等の支払額		812	162	649	368
20. その他		362	82	445	114
営業活動によるキャッシュ・フロー		875	2,940	2,065	10,274
.投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 定期預金の預入による支出		73	50	23	-
2. その他短期投融資に係る支出		1	72	70	-
3. その他短期投融資に係る収入		-	-	-	27
4. 投資有価証券取得による支出		6	46	39	51
5. 投資有価証券売却による収入		1,130	271	858	297
6. 有形固定資産の取得による支出		1,225	1,564	338	3,330
7. 有形固定資産の売却による収入 (撤去費含む)		111	101	10	293
8. 有形固定資産の廃棄による支出 (撤去費含む)		40	12	28	33
9. その他長期投融資に係る支出		49	199	150	161
10. その他長期投融資に係る収入		91	134	43	360
投資活動によるキャッシュ・フロー		63	1,437	1,374	2,596
.財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 短期借入金 (コマーシャルペーパーを含む) の増減額		1,620	4,510	6,130	7,630
2. 長期借入金の調達による収入		1,000	2,500	1,500	4,021
3. 長期借入金の返済による支出		4,443	1,195	3,248	3,562
4. 配当金の支払額		1,083	525	558	525
5. 少数株主への配当金の支払額		10	10	0	10
6. 自己株式の取得による支出		6	4	2	8
7. 自己株式の売却による収入		-	1,231	1,231	1,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,924	2,514	410	6,483
.現金及び現金同等物の増減額		2,112	1,011	1,101	1,193
.現金及び現金同等物の期首残高		5,062	3,868	1,193	3,868
.現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高		2,950	2,857	92	5,062

4 - (5) . 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

1 . 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結子会社 10社 昭産商事(株)、敷島スタ - チ(株)、九州昭和産業(株)、木田製粉(株)、(株)内外製粉、昭和冷凍食品(株)、昭産開発(株)、(株)ショウレイ、昭和鶏卵(株)、(株)昭産ビジネスサ - ビス
- (2) 非連結子会社 9社 これらの非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりません。

2 . 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用会社 2社 鹿島サイロ(株)、志布志サイロ(株)
- (2) 持分法非適用会社 17社

持分法非適用会社については中間連結純損益及び連結利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、これらの会社に対する投資勘定については、持分法を適用せず原価法により評価しています。

3 . 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社のうち、木田製粉(株)、(株)内外製粉、昭和冷凍食品(株)、昭和鶏卵(株)の中間決算日は6月30日、昭産開発(株)の中間決算日は8月31日であります。中間連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の中間財務諸表を使用し、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っています。

4 . 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの..... 中間決算末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定)

時価のないもの..... 移動平均法による原価法

(ロ) デリバティブ..... 時価法

(ハ) たな卸資産

製品・商品・仕掛品..... 主として先入先出法による原価法

原料・貯蔵品..... 主として移動平均法による原価法

(2)重要な減価償却資産の減価償却方法

有形固定資産

建物（除く建物附属設備）	
及び貸与資産の一部.....	定額法
その他の有形固定資産.....	定率法

無形固定資産

ソフトウェア.....	利用可能期間(5年)に基づく定額法
その他無形固定資産.....	定額法

(3)重要な引当金の計上基準

貸倒引当金.....	一般債権については貸倒実績率による見積額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、計上しています。
賞与引当金.....	従業員の賞与支給に備えるため、その支給見込額のうち当中間連結会計期間の負担額を計上しています。
退職給付引当金.....	従業員の退職給付に備えるため、主として当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しています。 会計基準変更時差異については、当社及び連結子会社1社は10年による按分額を、その他の連結子会社は適用初年度にて全額を費用処理しています。 数理計算上の差異及び過去勤務債務については、当社はその発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により、連結子会社は発生時に費用処理しています。 なお、数理計算上の差異については、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しています。
役員退職慰労引当金.....	当社は役員及び執行役員の退職により支給する退職慰労金に充てるため、各々の支給内規に基づく中間期末要支給額相当額を計上しています。 また、役員退職慰労金規定のある連結子会社は、支給内規に基づく中間期末要支給額相当額を計上しています。

(4)重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

(5)重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(6)重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法..... 外貨建予定取引については繰延ヘッジ処理によっています。
なお、金利スワップについては特例処理によっています。

ヘッジ手段とヘッジ対象	<u>ヘッジ手段</u>	<u>ヘッジ対象</u>
	為替予約、通貨オプション	外貨建予定取引
	金利スワップ	借入金、債券

ヘッジ方針..... 主として当社内部規定に基づき、原料輸入に係る為替変動リスク及び借入金等に係る金利変動リスクをヘッジしています。

(7)その他中間連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理..... 税抜方式によっています。

5. 中間連結キャッシュ・フロ - 計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっています。

(貸借対照表関係)

当中間連結会計年度 (平成16年9月30日)	前連結会計年度 (平成16年3月31日)	前中間連結会計年度 (平成15年9月30日)																																																																																																																																																																																				
<p>1 有形固定資産減価償却累計額 151,931 百万円</p> <p>2 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>固定投資有価証券(株式)</td> <td>1,970百万円</td> </tr> <tr> <td>資産その他(出資金)</td> <td>38百万円</td> </tr> </table> <p>3 担保資産 (1) 短期借入金1百万円の担保として財団抵当に提供しているのは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>22,294</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>13,463</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,878</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,636</td> </tr> </table> <p>(2) 短期借入金966百万円、長期借入金21百万円、預り敷金返還債務1,938百万円、買掛債務30百万円の担保に供しているものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>3,024</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>427</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,078</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,579</td> </tr> </table> <p>4 偶発債務 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>スワンテザート(株)他2件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td>(取引先関係)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(有)ビックファーム室岡他18件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>886</td> </tr> </tbody> </table> <p>保証予約</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>田中製餡(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>鹿島サイロ(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)保証債務のうち当社負担額を記載しております。</p>	固定投資有価証券(株式)	1,970百万円	資産その他(出資金)	38百万円	建物及び構築物	22,294	機械装置及び運搬具	13,463	土地	1,878	計	37,636	建物及び構築物	3,024	機械装置及び運搬具	427	土地	1,078	投資有価証券	29	投資その他の資産	20	計	4,579	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	377	(取引先関係)			(有)ビックファーム室岡他18件	銀行借入金等	508	計		886	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	田中製餡(株)	銀行借入金	500	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	鹿島サイロ(株)	銀行借入金	110	<p>1 有形固定資産減価償却累計額 149,730百万円</p> <p>2 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>固定投資有価証券(株式)</td> <td>1,959百万円</td> </tr> <tr> <td>資産その他(出資金)</td> <td>38百万円</td> </tr> </table> <p>3 担保資産 (1) 短期借入金1百万円の担保として財団抵当に提供しているのは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>22,866</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>14,203</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,878</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,948</td> </tr> </table> <p>(2) 短期借入金1,005百万円、長期借入金74百万円、預り敷金返還債務1,938百万円、買掛債務他90百万円の担保に供しているものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>3,862</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>1,925</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,305</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,141</td> </tr> </table> <p>4 偶発債務 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>スワンテザート(株)他2件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>332</td> </tr> <tr> <td>(取引先関係)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(有)浅田農産他19件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>674</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,007</td> </tr> </tbody> </table> <p>保証予約</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>田中製餡(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>鹿島サイロ(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>127</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)同左</p>	固定投資有価証券(株式)	1,959百万円	資産その他(出資金)	38百万円	建物及び構築物	22,866	機械装置及び運搬具	14,203	土地	1,878	計	38,948	建物及び構築物	3,862	機械装置及び運搬具	1,925	土地	1,305	投資有価証券	28	投資その他の資産	21	計	7,141	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	332	(取引先関係)			(有)浅田農産他19件	銀行借入金等	674	計		1,007	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	田中製餡(株)	銀行借入金	500	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	鹿島サイロ(株)	銀行借入金	127	<p>1 有形固定資産減価償却累計額 147,347 百万円</p> <p>2 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>固定投資有価証券(株式)</td> <td>1,933百万円</td> </tr> <tr> <td>資産その他(出資金)</td> <td>38百万円</td> </tr> </table> <p>3 担保資産 (1) 短期借入金1百万円の担保として財団抵当に提供しているのは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>23,519</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>14,773</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,878</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40,171</td> </tr> </table> <p>(2) 短期借入金755百万円、長期借入金65百万円、預り敷金返還債務2,202百万円、買掛債務4百万円の担保に供しているものは次のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>3,930</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>2,046</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,323</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,339</td> </tr> </table> <p>4 偶発債務 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>スワンテザート(株)他2件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>337</td> </tr> <tr> <td>(取引先関係)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(有)浅田農産他19件</td> <td>銀行借入金等</td> <td>748</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,086</td> </tr> </tbody> </table> <p>保証予約</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>田中製餡(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相手先</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(関係会社)</td> <td></td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>鹿島サイロ(株)</td> <td>銀行借入金</td> <td>143</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)同左</p>	固定投資有価証券(株式)	1,933百万円	資産その他(出資金)	38百万円	建物及び構築物	23,519	機械装置及び運搬具	14,773	土地	1,878	計	40,171	建物及び構築物	3,930	機械装置及び運搬具	2,046	土地	1,323	投資有価証券	23	投資その他の資産	16	計	7,339	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	337	(取引先関係)			(有)浅田農産他19件	銀行借入金等	748	計		1,086	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	田中製餡(株)	銀行借入金	500	相手先	摘要	金額	(関係会社)		百万円	鹿島サイロ(株)	銀行借入金	143
固定投資有価証券(株式)	1,970百万円																																																																																																																																																																																					
資産その他(出資金)	38百万円																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	22,294																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	13,463																																																																																																																																																																																					
土地	1,878																																																																																																																																																																																					
計	37,636																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	3,024																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	427																																																																																																																																																																																					
土地	1,078																																																																																																																																																																																					
投資有価証券	29																																																																																																																																																																																					
投資その他の資産	20																																																																																																																																																																																					
計	4,579																																																																																																																																																																																					
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	377																																																																																																																																																																																				
(取引先関係)																																																																																																																																																																																						
(有)ビックファーム室岡他18件	銀行借入金等	508																																																																																																																																																																																				
計		886																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
田中製餡(株)	銀行借入金	500																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
鹿島サイロ(株)	銀行借入金	110																																																																																																																																																																																				
固定投資有価証券(株式)	1,959百万円																																																																																																																																																																																					
資産その他(出資金)	38百万円																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	22,866																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	14,203																																																																																																																																																																																					
土地	1,878																																																																																																																																																																																					
計	38,948																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	3,862																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	1,925																																																																																																																																																																																					
土地	1,305																																																																																																																																																																																					
投資有価証券	28																																																																																																																																																																																					
投資その他の資産	21																																																																																																																																																																																					
計	7,141																																																																																																																																																																																					
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	332																																																																																																																																																																																				
(取引先関係)																																																																																																																																																																																						
(有)浅田農産他19件	銀行借入金等	674																																																																																																																																																																																				
計		1,007																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
田中製餡(株)	銀行借入金	500																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
鹿島サイロ(株)	銀行借入金	127																																																																																																																																																																																				
固定投資有価証券(株式)	1,933百万円																																																																																																																																																																																					
資産その他(出資金)	38百万円																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	23,519																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	14,773																																																																																																																																																																																					
土地	1,878																																																																																																																																																																																					
計	40,171																																																																																																																																																																																					
建物及び構築物	3,930																																																																																																																																																																																					
機械装置及び運搬具	2,046																																																																																																																																																																																					
土地	1,323																																																																																																																																																																																					
投資有価証券	23																																																																																																																																																																																					
投資その他の資産	16																																																																																																																																																																																					
計	7,339																																																																																																																																																																																					
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
スワンテザート(株)他2件	銀行借入金等	337																																																																																																																																																																																				
(取引先関係)																																																																																																																																																																																						
(有)浅田農産他19件	銀行借入金等	748																																																																																																																																																																																				
計		1,086																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
田中製餡(株)	銀行借入金	500																																																																																																																																																																																				
相手先	摘要	金額																																																																																																																																																																																				
(関係会社)		百万円																																																																																																																																																																																				
鹿島サイロ(株)	銀行借入金	143																																																																																																																																																																																				

(損益計算書関係)

当中間連結会計期間 自 平成16年4月 1日 至 平成16年9月30日	前中間連結会計期間 自 平成15年4月 1日 至 平成15年9月30日	前連結会計年度 自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日
1 販売費及び一般管理費のうち主なものは、次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費のうち主なものは、次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費のうち主なものは、次のとおりであります。
百万円	百万円	百万円
イ 発送配達費 4,916	イ 発送配達費 5,084	イ 発送配達費 9,964
ロ 販売諸費 462	ロ 販売諸費 411	ロ 販売諸費 921
ハ 広告宣伝費 556	ハ 広告宣伝費 605	ハ 広告宣伝費 1,149
ニ 社員給料 2,214	ニ 社員給料 2,227	ニ 社員給料 4,399
ホ 賞与金 305	ホ 賞与金 261	ホ 賞与金 1,280
ヘ 賞与引当金繰入額 625	ヘ 賞与引当金繰入額 603	ヘ 賞与引当金繰入額 643
ト 減価償却費 781	ト 減価償却費 823	ト 減価償却費 1,697
チ 退職給付費用 361	チ 退職給付費用 472	チ 退職給付費用 851
リ 役員退職慰労引当金繰入額 74	リ 役員退職慰労引当金繰入額 76	リ 役員退職慰労引当金繰入額 142
ヌ 貸倒引当金繰入額 37	ヌ 貸倒引当金繰入額 53	ヌ 貸倒引当金繰入額 96
2 _____	2 特別退職金は、連結子会社の早期退職者割増金であります。	2 同左

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当中間連結会計期間 自 平成16年4月 1日 至 平成16年9月30日	前中間連結会計期間 自 平成15年4月 1日 至 平成15年9月30日	前連結会計年度 自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日
現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
百万円	百万円	百万円
現金及び預金勘定 3,023	現金及び預金勘定 2,907	現金及び預金勘定 5,062
計 3,023	計 2,907	計 5,062
預入期間が3カ月を超える定期預金 73	預入期間が3カ月を超える定期預金 50	預入期間が3カ月を超える定期預金 -
現金及び現金同等物 2,950	現金及び現金同等物 2,857	現金及び現金同等物 5,062

(リース関係取引)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

(1) 借手側

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末(期末)残高相当額

	(当中間連結会計年度)			(前中間連結会計年度)			(前連結会計年度)		
	機械装置	その他	合計	機械装置	その他	合計	機械装置	その他	合計
	及び運搬具(工具器具備品)			及び運搬具(工具器具備品)			及び運搬具(工具器具備品)		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
取得価額相当額	527	615	1,143	557	887	1,445	601	866	1,467
減価償却累計額相当額	296	372	668	343	517	860	381	596	978
期末残高相当額	230	243	474	214	370	585	219	270	489

未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

	(当中間連結会計年度)			(前中間連結会計年度)			(前連結会計年度)		
	百万円			百万円			百万円		
1年以内	261	(79)		275	(81)		262	(81)	
1年超	485	(192)		667	(276)		544	(235)	
合計	746	(271)		942	(357)		807	(317)	

(注)上記の()内書は、転貸リースに係る未経過リース料中間期末(期末)残高相当額です。

支払リース料及び減価償却費相当額

	(当中間連結会計期間)		(前中間連結会計期間)		(前連結会計年度)	
	百万円		百万円		百万円	
支払リース料	99		129		247	
減価償却費相当額	99		129		247	

(注)上記金額は、「支払利子込み法」により算定しています。

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。

(2) 貸手側

リース物件の取得価額、減価償却累計額及び中間期末(期末)残高

	(当中間連結会計年度)			(前中間連結会計年度)			(前連結会計年度)		
	機械装置	その他	合計	機械装置	その他	合計	機械装置	その他	合計
	及び運搬具(工具器具備品)			及び運搬具(工具器具備品)			及び運搬具(工具器具備品)		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
取得価額	266	33	299	221	63	285	280	64	345
減価償却累計額	148	14	163	131	43	174	157	43	200
期末残高	118	18	136	90	20	110	123	21	144

未経過リース料中間期末(期末)残高相当額

	(当中間連結会計年度)			(前中間連結会計年度)			(前連結会計年度)		
	百万円			百万円			百万円		
1年以内	133	(80)		127	(82)		134	(82)	
1年超	299	(192)		358	(277)		345	(236)	
合計	433	(273)		486	(360)		480	(319)	

(注)上記の()内書は、転貸リースに係る未経過リース料中間期末(期末)残高相当額です。

受取リース料及び減価償却費

	(当中間連結会計期間)		(前中間連結会計期間)		(前連結会計年度)	
	百万円		百万円		百万円	
受取リース料	29		26		55	
減価償却費	25		17		46	

(注)上記金額は、「受取利子込み法」により算定しています。

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間

(百万円未満切捨て)

平成16年4月1日～平成16年9月30日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	68,952	20,518	3,688	93,159	-	93,159
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,543	80	1,149	2,773	(2,773)	-
計	70,496	20,598	4,838	95,933	(2,773)	93,159
営業費用	68,467	20,608	3,015	92,091	(2,053)	90,037
営業利益	2,029	10	1,822	3,841	(719)	3,122

前中間連結会計期間

平成15年4月1日～平成15年9月30日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	66,465	20,274	3,243	89,983	-	89,983
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,438	85	1,229	2,753	(2,753)	-
計	67,904	20,359	4,473	92,737	(2,753)	89,983
営業費用	66,679	20,269	2,659	89,608	(1,973)	87,635
営業利益	1,224	90	1,814	3,128	(780)	2,348

前連結会計年度

平成15年4月1日～平成16年3月31日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	133,117	41,519	6,569	181,206	-	181,206
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,792	85	2,300	5,177	(5,177)	-
計	135,909	41,604	8,869	186,383	(5,177)	181,206
営業費用	133,425	41,422	5,290	180,139	(3,740)	176,398
営業利益	2,483	182	3,578	6,244	(1,437)	4,807

(注)1. 事業区分は、売上集計区分によっています。

2. 各事業の主な製品

- (1)食品...小麦粉、ミックス、パスタ、植物油、脱脂大豆、コ-ンスタ-チ、ぶどう糖、冷凍食品等
- (2)飼料...配合飼料、単味飼料、鶏卵他畜産物等
- (3)その他...倉庫業(荷役・保管等)、事業用・商業用ビル等賃貸、保険代理業、自動車等リース業等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は以下のとおりであります。
なお、その主なものは企業集団の広告に要した費用、基礎的試験研究費です。

当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度
678 百万円	740 百万円	1,358 百万円

2. 所在地別セグメント情報

本国以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため、記載を省略しています。

3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため記載を省略しています。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(百万円未満切捨て)

事業の種類別セグメントの名称	当中間連結会計期間	前年同期比
食 品 事 業	45,723	3.2%
飼 料 事 業	10,180	1.5%
合 計	55,904	2.9%

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 当該内容は、製品ベースの生産実績によっております。
なお、その他事業は生産活動を行っていないため、記載しておりません。

(2) 受注実績

当グループは、受注生産を行っておりません。

(3) 販売実績

(百万円未満切捨て)

事業の種類別セグメントの名称	当中間連結会計期間	前年同期比
食 品 事 業	68,952	3.7%
飼 料 事 業	20,518	1.2%
そ の 他 事 業	3,688	13.7%
合 計	93,159	3.5%

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 総販売実績に対する輸出高の割合が10%未満のため記載を省略しております。
3. 総販売実績に対する主要な取引先の販売実績の割合が10%未満のため、記載を省略しております。

7. 有価証券

時価のあるその他有価証券

(百万円未満切捨て)

区 分 \ 期 別	当中間連結会計年度 (平成 16年 9月 30日現在)			前中間連結会計年度 (平成 15年 9月 30日現在)			前連結会計年度 (平成 16年 3月 31日現在)		
	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額	取得原価	連結貸借 対照表計上額	差 額
(1)株 式	4,189	8,260	4,071	4,465	6,903	2,438	4,467	9,141	4,674
(2)債 券	-	-	-	507	507	0	507	508	1
合 計	4,189	8,260	4,071	4,972	7,411	2,438	4,974	9,650	4,675

時価評価されていない主な有価証券

(百万円未満切捨て)

区 分 \ 期 別	当中間連結会計年度 (平成 16年 9月 30日現在)	前中間連結会計年度 (平成 15年 9月 30日現在)	前連結会計年度 (平成 16年 3月 31日現在)
	中間連結貸借対照表計上額	中間連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
その他有価証券			
(1)非上場株式 (店頭売買株式を除く) (うち関係会社株式)	2,983 (1,970)	2,976 (1,933)	2,980 (1,959)
(2)その他	591	620	614
合 計	3,575	3,597	3,595

8.デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

(通貨関連)

(百万円未満切捨て)

種 類	当中間連結会計年度 (平成 16年 9月 30日現在)			前中間連結会計年度 (平成 15年 9月 30日現在)			前連結会計年度 (平成 16年 3月 31日現在)					
	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益
		1年超				1年超				1年超		
為替予約取引 買 建 米 ド ル	382	-	388	5	813	-	775	37	1,174	-	1,148	25
通貨オプション取引 買 建 コ ー ル 米 ド ル	- (-)	- (-)	-	-	272 (4)	- (-)	0	4	317 (5)	- (-)	3	1
合 計	382 (-)	- (-)	388	5	1,085 (4)	- (-)	776	41	1,491 (5)	- (-)	1,151	27

(注) 1.時価の算定方法

為替予約取引 ...先物為替相場によっております。

通貨オプション取引 ...契約を締結している取引銀行から提示された価格によっております。

2.「外貨建取引等会計処理基準」により外貨建金銭債権債務等に振り当てたデリバティブ取引については、注記の対象から除いております。

3.ヘッジ会計を適用している取引については、注記の対象から除いております。

4.通貨オプション取引における括弧書きは、連結貸借対照表に計上した支払オプション料であります。

(金利関連)

金利関連デリバティブ取引については、金利スワップ取引を利用しておりますが、すべての取引についてヘッジ会計の「特例処理」を適用しているため、注記の対象から除いております。